

平成 31 年第 1 回定例会総体質問通告事項

3 月 8 日 午 前	荒川京子議員（公明党）	質問方式：一括質問方式
	<p>1 防災</p> <p>(1) 「創造的復興」「4つの柱」というのは尾道市においてはどのような復興と捉えているか</p> <p>(2) 「防災重点ため池」、「特定農業用ため池」の2種類に該当する市内のため池の状況は如何か</p> <p>(3) 4区分のタイムラインの策定の普及、防災アドバイザーなどの派遣などの支援が必要だが、4区分のTLと作成支援は如何か</p> <p>(4) 新しい防災マップの改良点、活用方法、配布方法などは如何か</p> <p>(5) 新年度予算にある「地域防災マップ」を基本とし「コミュニティTL」含む地区防災計画認定に対する認識は如何か</p> <p>(6) 全地域で、地域の防災訓練に、児童生徒の参加に対する教育長の所見は</p> <p>(7) 児童生徒たちが地域住民と一緒にマップづくりに参加することについての教育長の所見は</p> <p>(8) 防災ジュニアリーダー育成事業の実施を市長部局総務部等と連携し取り組む事について、市長、教育長のお考えは</p> <p>(9) 避難所に液体ミルク・使い捨て哺乳ボトルの整備は如何か</p> <p>(10) レジリエンス認証（国土強靱化貢献団体認証）を受けている事業者が、市内にあるのか、未策定の業者に対し尾道市の支援の必要性など、市内業者の状況と支援について伺う</p> <p>2 財政運営</p> <p>(1) 尾道地域振興基金は、運用益及び償還が済んだ部分を取り崩して事業に活用できるが、どのように運用し、運用益はどのくらいなのか</p> <p>(2) 基金は、長期で切り崩す予定のない部分を集めて一括運用をしては如何か。新年度の基金運用全般の内容は如何か</p> <p>(3) 現在の公有財産の対策をどう検討しているか、すでに実施した取り組みについての課題や効果は如何か</p>	

### 3 まちづくり・文化振興

- (1) 「独創的なまちづくり」を展開するとあるが、どのようなまちづくりか伺う
- (2) 850年前、どういう歴史から尾道の沿岸が港として認証されたのか、どういういわれがあるのか、どのような繁栄を築いてきたのか
- (3) 市民が尾道港 850年の歴史を知る事が必要、市広報、日本、世界への広報について如何か。  
尾道港開港 850年記念事業では、どのような賑わい創出をされ、何を未来につないでいくのか
- (4) 旧尾道市の「尾道町」、「住吉浜」などの一帯で、まちなか文化交流施設整備事業として三井住友銀行尾道支店を取得して、商業会議所記念館、広場など奉行所跡地域を活用してどのようなまちづくりをするか

### 4 福祉保健・建築

- (1) 幼児教育の無償化により、児童発達支援事業はどのような支援状況に、高齢者の低所得の人たちに対する介護保険料の軽減の拡充や、年金受給者への給付金支給についての支援策を伺う
- (2) 未婚のひとり親への 2019年度臨時予算措置の内容は如何か
- (3) 尾道市の風疹対策の内容は如何か
- (4) 虐待に対する教育委員会、子育て支援課、社会福祉課の連携は如何か。DV、虐待、全国共通ダイヤル「189」の無料化広報の重要性、取り組みは如何か
- (5) 住宅確保要配慮者、特に高齢者、低所得者、障がい者用住宅に対する考え、対策、今後の公営集合住宅建設について伺う

### 5 教育

- (1) エアコン稼働により、光熱費の実質増加額はどのくらいの試算になりますか、国の地方交付税措置への評価は
- (2) エアコン設置後の夏休みの在り方を抜本的に考え直し、組み立てる事についての所見は
- (3) 市制 130周年、140周年に向かって、統廃合、学校配置も含めて公的施設など、市長はどのようなまちづくりの絵を描くか、教育委員会だけでなく将来の尾道のまちづくりとしての学校の在り方を伺う

### 6 尾道の未来

- (1) 最後に市長の「尾道クリエイト 850」を基に尾道の未来への想いを聞きたい